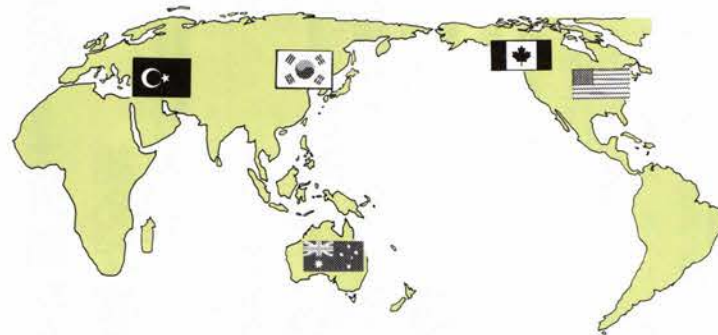




留萌市在住の外国の方々に、母国と留萌のごみ環境についてアンケート及び取材をさせていただきました。  
国名はカナダ・韓国・オーストラリア・アメリカ・朝鮮・フィリピン・トルコ共和国の7カ国で15名の内5名の方の感想をご紹介します。ご協力ありがとうございました。



バヤツ・ジェム  
(トルコ共和国)

ポイ捨てする人多いです

留萌に来てまだ日が浅いので良くわかりませんが、町に落ちていくごみの量は同じくらいだと思います。でも、ポイ捨てをする人が多いです。私の国にもごみステーションがあり、分別収集をしている町もありますが、日本の文字がわからないので、その都度妻に聞きながらごみを出しています。  
また、ビクニックなどで出かけたときは、必ず持ち帰るかごみ箱に捨ててきます。  
イスタンブールでは、ごみを毎日出せるけど、留萌では曜日が決められているので、出したいときに出せないのが、めんどくさい時があります。



チャン・イク  
(韓国)

悪いことしたら叱りましよう

国には時々帰るくらいですが、韓国も留萌と同じでごみをポイ捨てする人が多い。でもソウル市内はきれいですよ。  
私の国では昔から罰金制度があり、つば、空き缶、タバコ、ガムを捨てることなど、とんでもない。観光地などでポイ捨てすると、管理人がすぐ飛んで来て叱られます。また、国民性かも知れませんが、悪いことをしたら他人の子供でも「きちっと」と叱りつけるし、叱られる。いたずらしても同じ。ごみも各自がルールやマナーを守ることが大切。



デービッド・プレントナー  
(オーストラリア)

私たちの国だからきれいにします

街に散乱しているごみは、僕らの国と留萌とはほぼ同じくらいです。だけど、留萌の海岸やビーチのごみは非常に多い。  
オーストラリアの人たちは「私たちの国だからきれいにしよう」という気持ちが強いです。それに、ごみの法律があつて、警察に見つかったら罰金を払わなければいけません。でも、もつと「おっかない」のは、ごみを捨てると周りの人たちに、すぐ注意されます。  
私はタイに4回行って、今年1月から罰金制度を取り入れられた。  
留萌も美しい町です。みんなできれいにしましょう。  
ファイト！ファイト！



一人ひとりの心がけ大切

私の住むビクトリアは大変美しい町で、各国から多くの観光客が来ます。だから私たち一人一人が町をきれいにすることを心がけています。日本も留萌もビクトリアに比べると、ごみ箱の数が大変少ないです。私は時々旭川などに車で出かけますが、国道沿いにごみ箱が多いが、公園や各施設には少ないです。また、留萌でがっかり



クリストファー・レッドビーター  
(カナダ)

したのは、美しいビーチやフィッシングの場所が(ウェット!)非常に汚いです。  
釣り糸、ビニール、空き缶、弁当箱など、もう、いろんなものが散乱しています。  
残念です。留萌は美しい町なのでマナーを守って欲しい。  
私の国では罰金制度があります。缶やガムを捨てる場所を警察に見つかったら5万円以上の罰金があると聞いています。  
また、ごみが散乱する一つの原因は自動販売機の数が多すぎるのかも知れない。  
留萌高校と姉妹校のカナダ、ポートニー市は町をきれいに保つためスポーツ施設など飲料水が必要などところだけに置いてあります。



小さいころからリサイクルの教育を

私の町に比べると留萌はごみ箱が少ない。  
ごみのポイ捨ては少ないと思いますが、日本、留萌のビーチ・釣場にはごみが散乱していて、とても汚い。  
私たちはビクニックなどに行つたときは必ず持ち帰るか、ごみ箱に捨てます。そして、小さいころからリサイクルの教育を受け、自



カサンドラ・ヒューベンサル  
(アメリカ)

然の大切さを学びます。ごみのマナーを守らない人はニューヨークにもいますが、すぐ注意されます。しかし、日本は見えないふりをする人がいます。お互いに注意できればいいと思います。  
アメリカでごみを捨てた場合は100ドルの罰金。企業や会社は違法投棄すると、とても厳しい罰金があります。  
プラスチックの分別は家で分けたものを、処理場へ持つていつて、番号で分別するシステムになっています。プラスチック容器にはすでに分別用に番号が付いています。  
日本は桜がとてもきれいです。でも花見の後には・・・桜がかわいそうです。

インタビュー  
Interview

- ①留萌の街に落ちているごみは、あなたの国(街)より多いですか。
- ②あなたの国(街)では「ポイ捨て」を良く見かけますか。
- ③留萌市のごみの分別収集システムを知っていますか。
- ④ごみの分別をしていますか。
- ⑤クリーンステーションを知っていますか。
- ⑥公園などで食事などをしたときのごみはどう処理していますか。
- ⑦ごみのマナーはあなたの国(街)と比べて留萌は守られていますか。
- ⑧ごみ問題で法律で罰せられることがありますか。
- ⑨あなたの国(街)と比べて自動販売機の数は多いですか。
- ⑩あなたの家庭ではごみのリサイクルについて話をしますか。

以上の10項目を重点にお聞きしました。

徹底した観光開発は、ごみを無くすことからはじまった。

世界が注目するシンガポール「ごみの罰金」

世界有数の観光地の中で、ひととき話題を呼んでいるのがシンガポール。最近では北海道の温泉地もシンガポールの真似をし、ごみのない一流と言われる観光地を目指している。  
では、世界のお墨付き、シンガポールはどんな観光地なのか。  
●公衆トイレで小用をした後、水を流すのを忘れて1万円の罰金。再犯は3万6千円。  
●地下鉄でごみやガムの投げ捨て、喫煙などの罰則は当たり前、決められた場所以外で飲食、ラジオを聞いたり、座席に足を乗せたら罰金3万6千円。  
●ある少年が車に落書きして、ムチ打ち刑を受けた。  
●道路へのごみ捨てで6万円以上の罰金。